

「かむりの里いきいきプロジェクト」 根白石市民センター×泉区中央市民センター

1 事業概要

泉区西部地区は、歴史と伝統、自然や食文化などあらゆる魅力に恵まれた地域であるが、都市化と高齢化の進行により、それらを次の世代に残し伝えることが困難になりつつあります。また、地域を牽引してきた人々の高齢化も顕著であり、若い世代の活躍と継承、地域の世代交代が期待されています。



そこで、企画員として地域の若い世代の活躍と継承、地域の現状や未来について話し合う場を提供するとともに、若い世代が無理なく参加でき、地域内で活躍できるような事業を企画・実施します。

2 今年度の活動



今年度は、毎月第3土曜日の「根白石おもしろ市」の終了後に定例会を設定し、サロン形式で自由に情報交換を行う活動を実施しました。その中で、日常のストレスから解放される機会の重要性、デジタルグッズの必要性の話題が挙がりました。そこで、地域資源である満興寺に注目し、非日常空間であるお寺での座禅とヨガの体験講座を計画しました。当日は、会場にアロマを焚き、さらに日常とは異なる空間を演出し、参加者間でコミュニケーションをとる姿も見られました。

3 成果と課題

地域の若い世代の企画員たちが、自分たちだけで事業企画を担った座禅とヨガの体験講座では、参加定員を超える申し込みがあり、企画員とほぼ同世代を中心に各世代の参加者で盛況となりました。参加者には日常を離れてリラクゼーションできる機会と、泉区西部地区の魅力に触れてもらえる機会を提供できました。アンケートには継続開催を望む声が多数寄せられました。また、企画員たちにとっては自分たちの企画が好評を博す結果となり、良い成功体験となりました。



今回の講座は、企画員たちの手で実行できる規模と内容で考え、開催に至りました。これからは、それ以上の規模や内容の企画を実現することができるよう、地域等からの連携や協力をより多く得られるための関係作りが課題だと捉えています。

4 今後の展望



地域性と地域資源を活かした事業企画の話し合いを継続的に行っています。地域の人々に多く関わってもらえて、地域外の多くの人々にも足を運んでもらえて、そして泉区西部地区の魅力を知ってもらえるような「ワクワク感」を大切に企画に取り組んでいます。アイデアを出し合ったり、地域の人々をアドバイザーに迎えたりしながら、地域の未来へつながる企画を練り上げています。